

# りんごの皮はなぜ白いのか

10月21日 晴れ

2学期が始まってもう2ヶ月、なんだか  
田舎のおじいちゃんになつかしいなあ。ちょっと  
つまらなそうにしていたらお父さんが  
リンゴ狩りに連れていってくれた。

僕リンゴが木になっているのを見たのはじめて。  
もちろん、もぐりもはじめてだったので  
感動しちゃった。へへ。  
自分でとったリンゴは本当に  
おいしかった。



Q

お母さん、  
リンゴの皮は何で白いの？

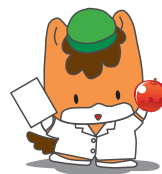
そういえば粉がふいて  
いるような感じね。  
農薬かしら？

いえいえ、違いますよ。  
それは、果粉ですよ。

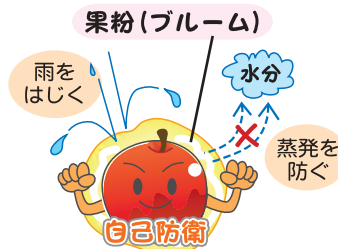


A!

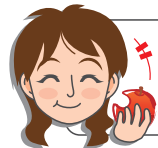
そうです。それは農薬ではありません。果粉(ブルーム)といって、リンゴ自身がつくりだしているロウのようなものです。雨をはじいたり、水分の蒸発を防いだりする自己防衛のために作り出しているんです。



キュウリにもこの様な粉がついていましたが、農薬ではないかと消費者に嫌がられたので、今では果粉のない品種がほとんどです。ぶどうやプラムも同じです。今度見てください。

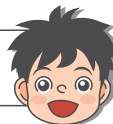


リンゴはすごいね～。自分で健康に気をつけているんだ。



このリンゴは  
甘くて  
おいしいわね。

本当だ。こんなにおいしいと  
虫も寄ってくるのかなあ。



そうなんだよ。リンゴは春に花が咲いて、食べられるようになるまでに何ヶ月もかかるのでその間にいろんな病気や虫がでるんだよ。だから、早い時期から農薬をまかないと、おいしいリンゴができないんだ。

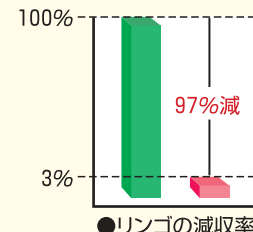


そんなに早い時期から農薬を使っているの！

ワンポイント ● 農薬を使用しないで栽培した場合の減収率

農薬を使用しないで栽培した場合の病害虫などによる減収を調べるために、現地で試験を行った事例があります。この結果によるとリンゴの減収率は97%でした。

※データは、4例の平均値であり、これらの試験は完全な無農薬ではありません。



出典:(社)日本植物防疫協会「農薬概説2005」